



2024年度ベンチ入り指導者資格について

◆ 2024年度よりベンチ入り指導者の人数の規定に変更があります。

6. 試合毎にベンチに入ることができるチーム役員の数、2人以上の引率指導者がベンチ入りを必須とし、最大5人までとする。引率指導者は、参加するチームを掌握指導できる責任ある成人であり、2023年度までは5人のうち1人以上が日本協会公認資格D級コーチ以上であること。なお、**2024年度からはベンチに入る指導者全員が、日本協会公認資格D級コーチ以上であることが必要となる。**
(ただし、メディカルスタッフまたはトレーナーとしてベンチ入りする1人を除く)
(東京都少年サッカー連盟HPより抜粋)

◆ 東京都中央大会が対象となります。

- ① 全日本U-12 サッカー選手権大会 5ブロック予選
- ② JA東京カップ大会 5ブロック予選(5年生すぎのこ)
- ③ ハトマーク フェアプレーカップ5ブロック予選 (4年生)
- ④ トーマス3年生5ブロック予選

TOMAS 6年生大会、ジークCUP東京都5年生選抜大会(5ブロックトレセン)

◆ 世田谷少年サッカー連盟主催の大会（ブロック予選を含む）においては2023年度と変更はありません。

※ブロック大会：ベンチ入り2人以上3人まで、うち2人は有資格者

※区大会：ベンチ入り2人以上3人まで、うち1人は有資格者